

令和 2 年（2020 年） 2 月那覇市議会定例会

議案に対する質疑

令和 2 年 2 月 27 日（木）

〔日程第 4〕

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
1	翁 長 俊 英 (公 明 党)	議案第15号 那覇市文化芸術 基本条例制定に ついて	(1) 施政方針の冒頭、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、明日への希望を咲かせる。」として随所に伝統文化を活用した施策の推進を強調している。今定例会でも多くの議員が文化行政について質問をしている それらを具体的に推進をしていくための根拠となるのが文化芸術基本条例だと思うが、新規施策にも関わらず施政方針で触れていないのはなぜか 違和感を感じるが、文化芸術基本条例の制定について市長の見解を問う (2) 文化芸術基本法は 37 条から構成され、全国津々浦々の伝統芸能から国際交流に至るまで細かくジャンル別に網羅されていると思う 県の条例は 27 条から構成され、基本法を踏まえながら、沖縄独自の特徴を強調した誇りと思い入れを感じる 類似都市の条例も少ないところで 14 条、多いところで 27 条から構成され地域の特色を強調している 対する本市の条例は 7 条から構成され、非常にコンパクトにまとめて解り易いが、内容はどうかという気がする 全国の文化芸術基本条例制定状況と本市の特徴を問う (3) 文化芸術の定義、範囲について、基本法及び県条例はどのように規定しているのか問う

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			(4) 文化芸術と言っても幅広い。その定義付けについては、本市の条例には規定されていない 事例を挙げてその範囲を示して頂きたい (例えば本市の伝統工芸品であり、国宝の壺屋焼が該当するのか) (5) 同条例第6条で基本計画の制定を定めているが、基本計画が示せなかった理由と、いつ示せるのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長
2	大 山 孝 夫 (自 民 党)	議 案 第 53 号 請負代金請求事件(平成28年(ワ)第433号)に係る和解について	平成26年度那覇・福州友好都市交流シンボルづくり整備工事(その2)に係る請負代金請求事件(平成28年(ワ)第433号)の裁判費用等について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長
3	奥 間 亮 (自 民 党)	議 案 第 53 号 請負代金請求事件(平成28年(ワ)第433号)に係る和解について	以下質疑する (1) 「工事の進行・工期の遅れ」について、那覇市の責任は全くないと考えているのか、それとも一部那覇市の責任はあると考えているのか、どちらか (2) 「設計図にない雨水管の発見」については、那覇市の責任は全くないと考えているのか、それとも一部那覇市の責任はあると考えているのか、どちらか (3) 「杭の打ち込み不能による作業の中止」について、那覇市の責任は全くないと考えているのか、それとも一部那覇市の責任はあると考えているのか、どちらか

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			(4) 「石像の搬入の遅れ」について龍の石像の搬入が遅れた(中国業者から沖縄への搬入の遅れた)ことは、原告側の作業にどのような影響があったと考えているか。全く影響はないのか、また、これについて那覇市は責任を感じているのか (5) 「再三にわたる工期についての説明・報告」に関して、原告と那覇市の主張で食い違っている点は何か、具体的に、全て示して頂きたい (6) 「解除と違約金の相殺」について、原告と那覇市の主張で食い違っている点は何か、具体的に、全て示して頂きたい (7) 原告は「那覇市の職員から原告に対して、違約金について、遅延損害金を発生させないため、違約金の支払い期間である5月21日までに相殺の意思を表明するようにとの連絡があった」「もっとも、法律上は相殺適状にある以上違約金は発生しないのであるから、上記職員の説明は法律的には虚偽の内容であった」旨主張しているが、職員は適切な説明を行ったのか、この原告の主張に対する那覇市の見解を問う (8) 「訴訟に至る経緯」について、那覇市の見解を問う (9) 龍柱に関しては、平成27年に、議会において「那覇市の責任は無く、業者の責任」という内容を強調して答弁していたが、平成27年当時の那覇市の「発注者としての責任」や「帰責事由」についての見解と、現在との見解を比べて、変わったところはあるか。また、裁判を通じて、裁判前と現在とで、那覇市の見解が変わった点はあるか (10) 裁判所は「解決金として、実質的に違約金を返す」という考え方ではないのか、裁判所の考え方について、那覇市はどのように認識しているのか 【答弁を求める者】 市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
4	前 泊 美 紀 (無所属の会)	議 案 第 15 号 那覇市文化芸術 基本条例制定に ついて	同条例案につき、以下を問う (1) 「文化芸術」の範囲 (2) 文化芸術における「社会包摂の機能」について、本市の考え方と条例案への反映を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

【日程第5】

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
1	上 里 直 司 (なは立志会)	議 案 第 28 号 令和元年度那覇 市一般会計補正 予算（第8号） について	首里城再建支援プロジェクト事業について (1) 今年度末でクラウドファンディングが終了するのに併せて終了するのか (2) 当該事業は、市内外からの寄附金を受領し、首里城再建、復旧・復興を行う県等へ渡す以外の事業はあるのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長
2	奥 間 亮 (自 民 党)	議 案 第 28 号 令和元年度那覇 市一般会計補正 予算（第8号） について	以下、質疑する (1) 議案第53号のいわゆる「龍柱裁判」に関連する予算についての詳細を問う (2) 和解によって、結果的に那覇市が裁判費用や違約金とほぼ同額の解決金等、一般財源を支出することについて、市民の皆さまにはどのような形で説明するつもりか
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

〔日程第6〕

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
1	大 山 孝 夫 (自 民 党)	議 案 第 37 号 令和2年度那覇市一般会計予算について	(1) 新商品開発支援事業における開発された新商品の数、現在販売されている商品数、売上と市内における商品販売店舗数について
			(2) 姉妹(友好)都市交流事業における各都市との予算配分の状況と、同配分になった経緯について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長
2	上 里 直 司 (なは立志会)	議 案 第 37 号 令和2年度那覇市一般会計予算について	(1) 新真和志支所複合施設建設事業について ① 経緯について ア 那覇市の事業として着手した経緯、時期を伺う イ 「(仮称)新真和志支所複合施設建設の基本方針案」と次年度策定予定の基本計画との関連 ② 基本方針案における設置候補施設について ア 真和志支所の現在と新施設での面積 イ こども発達支援センター(旧療育センター)の建物面積が現在より縮小する理由 ウ 中央公民館は多目的中ホールを除くと建物面積が現在より縮小する理由

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			③ 建設手法について ア PPP/PFI の実施の有無について イ 「新真和志支所複合施設に関するプレサウンディング型市場調査公募」で寄せられた3団体からの事業内容について ウ 那覇市民会館保存可能性検討委員会の答申内容の反映方法、時期について エ 与儀公園の整備等、隣接施設の一体的整備のための調整内容を伺う (2) 外国人一元的窓口事業について ① 今回設置の理由について ② 窓口設置場所について ③ 事業実施に向けて連携する民間団体について (3) 「住民異動受付支援システム導入事業」及び「ハイサイ市民課分の一般事務費」について 新年度早々、転入手続等で窓口が混雑することが予想されるが、事業実施にあたり、新型コロナウイルス蔓延防止対策を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長
3	前 泊 美 紀 (無所属の会)	議案第37号 令和2年度那覇市一般会計予算について	(1) 同予算案中、沖縄振興特別推進交付金を活用する事業数と総額を問う。また、その中で、新規の事業数と総額を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	議案番号・件名	発 言 要 旨
			(2) 同予算案中、経済観光部関係分について、以下を問う ① 企業立地促進奨励助成事業及び誘致活動サポート事業の定着企業数等のこれまでの成果と課題 ② 中小企業事業者の県外・海外向け販路拡大支援事業及び市内企業経営基盤強化事業の成果と課題 ③ 那覇市地域おこし企業人事業の成果と課題 ④ 「伝統工芸館運営事業等」の現状と課題 ⑤ 「小中学生キャリア教育支援」事業の内容詳細 (3) 那覇市協働によるまちづくり推進基金のこれまでの推移と活用成果を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長